

アイドリング・ストップのステッカーについて

会員各位には、既に1998年度活動計画でご案内のように、ネットワークでは本年度より自然保護運動の発祥の地「尾瀬」において尾瀬の緑、ひいては地球の緑を守るため、マイカーの運転者を対象にアイドリング・ストップを呼び掛ける運動を開始しました。

この運動は「ひとりひとりができること」としてアイドリング・ストップを呼びかけるもので、会津バスの添乗解説などの際にネタの1つとして活用しております。

この活動に用いるツールとしてステッカーとチラシ(同封)を2,000枚作成して配布しておりますが、総費用288,200円のうち200,000円を緑の地球防衛基金から支援していただき、残りをネットワークの運営費から支出いたしました。事後承諾の形になりましたが、どうぞご了承ください。

ごみ袋について

小野寺典子さん(福島)がいわき市 小名浜 の東電原発資料館の館長さんに働きかけて、東京電力本社からゴミ袋5,000枚をいただくことが出来ました。尾瀬の山小屋組合では本年度からゴミ袋の配布を中止したとの情報を得てはおりますが、財団を始め徹底されていないようです。ネットワークにおいても最初は歩調をあわせようという意見もだされておりましたが、ゴミ袋を持たずゴミを放置しようとする方々がなくなる限り最小限の配布は続けてまいりたいと思います。ゴミ袋がゴミとならぬように活動にご利用ください。

会員名簿について

1998年6月現在の会員名簿を同封いたします。間違いや変更がある場合、事務局までご連絡ください。

(発行人：高橋 喬、広報担当：若松 真)